

科目名	必修/選択	単位数	学年	学科
論理国語	必修	2	3	普通科

科目の概要	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動をとおして、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉をとおして他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
-------	---

教材名	教科書	「探求 論理国語」(桐原書店)
	副教材	次の副教材は1, 2年次購入済みである。 「生きる現代文キーワード」(駿台文庫) 「入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP 2500 三訂版」(いいずな書店) 「新訂総合国語便覧」(第一学習社)

担当者	宮下敏夫 小山内早苗 熊谷正志
-----	-----------------

学習到達目標	<p>(1) 国語の知識や技能を身につけるようにする。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばす。</p> <p>(3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、言葉をとおして他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--------	--

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「語彙力」を増やす。 ・文章の構成や展開、表現の仕方について理解する。
------	---

評価基準と評価規準 ルーブリック		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	評価方法	考査 漢字テスト第1回 課題 など	考査 授業中の活動 課題 など	授業中の活動 考査に向けての取り組み 漢字テスト第1回 提出物 など
A	実社会に必要な国語の知識や技能について十分に理解できる。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉をとおして他者や社会に関わろうとしている。	
B	上記Aの項目について、概ねできている。	上記Aの項目について、概ねできている。	上記Aの項目について、概ねできている。	
C	上記Aの項目について、努力を要する。	上記Aの項目について、努力を要する。	上記Aの項目について、努力を要する。	

年 間 学 習 計 画

月	章 ・ 単元	学習内容・目標等	時数	備考(テスト・講習等)
4		休み明けテスト	1	授業の始めに速読の演習を行う。
	「オブジェとイマージュ」 高階秀爾	筆者の捉え方と説明を読み取り、それを自分の体験に結びつけて考えることができるようにする。	5	
		昨年の全統共テ模試過去問 論理と文学	2	
5	評論解析 権力にまつわる「秘密」 メディアと民主化	対比構造と効果的な表現の理解 主要な見解と指示表現の理解	1 1	
6	前期中間考査	昨年の進研共テ模試過去問 論理と文学	2	考査では初見の問題を中心とする。
	評論解析 足跡 創造としての本歌取り	見解の根拠と接続表現の理解 具体例の働きとキーワードの理解	1 1	
		昨年の進研記述模試 第2問	1	
7	「ポストモダンと排除社会」 東 浩紀	筆者の記述の理解と「ポストモダン」社会のイメージについて理解しまとめることができるようにする。	5	
8				
9	前期期末考査		1	考査では初見の問題を中心とする。
		昨年のベネ駿共テ模試 論理と文学 実用的文章の演習	2 3	
10		尚文出版過去問 令和3～6年	33	模試の過去問は実際の進み具合により、時期等を配慮する。
11		令和2年以前のセンター試験過去問		
12		実用的文章の演習		
		ベネッセ駿台、全統模試過去問		
			計 60	